

# あじさい

Vol. 3

〒650-0013 神戸市中央区花隈町33番19号 Tel. (078) 351-0657 (代表) <http://www.kobe-kango.ac.jp/>



## 「未来教育プロジェクト学習」 導入にあたり

社団法人 兵庫県民間病院協会 神戸看護専門学校  
第二学科 教務主任 鴫飼知鶴

新緑が輝きを増す、清々しい季節となりました。

この4月10日、兵庫県看護協会ハーモニホールに於いて、「未来教育力レッジ第1回公開講座」があり、学生265名、教員28名、実習施設22名、民間病院協会会員病院5名、他府県病院及び学校関係者10名と計330名が参加しました。鈴木先生のパワフルな講義を聞き、参加者は多くの刺激を受け、各々が自分の課題へ取り組もうとしています。

未来教育プロジェクト学習とは、意志ある学びを哲学とし、目的(何の為に)、目標(何をやり遂げたいのか)を明確にして向かう学習方法です。それは、学習者の自立をかなえます。学習者が何のために何をやり遂げたいのかを明確にし、価値あるゴールへ向かう時、自ら考える力や意欲がわきあがり、そのとき、学習者は成長します。また、未来教育プロジェクト学習は、他者に役立つ「成果物」を生むことをゴールにします。「成果物」とは「提案書」というもので、根拠ある情報をもとにした具体的な方法や実行できるためのポイントなどが含まれています。

昨今、日本の小・中・高校の学生は、諸外国の同世代の学生と比較すると自己肯定感が低

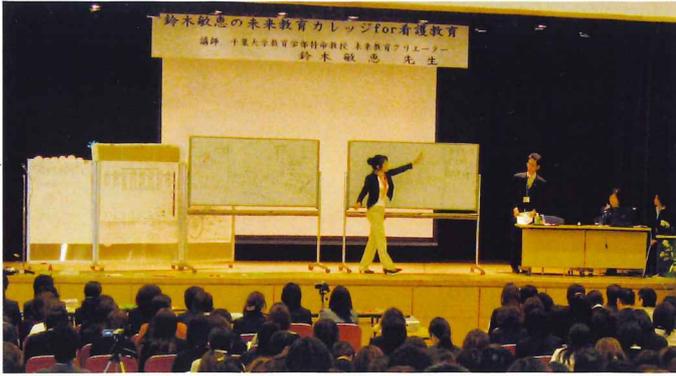
いと言われています。要するに、自分に自信がないという学生が多いということです。このように育ってきた学生に対し、プロジェクト学習を導入することで、学生自身が成長を感じ、自分に自信をもつことができ自己肯定感を高めていくことができます。そして、自己肯定感を持つことがキャリア形成に大きく影響します。

昨年度、本学校の教員二人が未来教育プロジェクト学習の研修を受けました。研修会場でプロジェクト学習を活用し、実習を終えた学生に出会いました。学生は自らの看護実践を生き活きと私たちに語ってくれました。その学生の姿に感銘を受け、本校にもこのプロジェクト学習の手法を取り入れることができなにかと考え、今回開催の運びとなりました。今年度は、教員と実習指導者を中心に2回のワークショップを開催する予定です。それと平行して1年生は基礎看護学概論において「ナイティングールのまなざしをもとプロジェクト」に取り組んでいきます。今後、この進捗状況をお伝えしたいと思います。

## 平成20年度 入学式の模様



平成20年4月4日 兵庫県民会館にて入学式が開催されました。  
入学生は、第二学科33名、第三学科40名、計73名でした(第一学科は、募集を中止)。  
入学式後合同保護者会にて学校紹介を行い、入学後の学校生活を理解していただきました。また、その後各学科に別れての保護者会を設け、学校理解につなげました。



今回、鈴木敏江先生の講義を聞いて、学生の私達に求められる能力は、「意志ある学び」であることを再認識しました。その際に「ポートフォリオ」というツールを活用し、未来のゴールを見据えてビジョンを描き、その内容を自己評価、見直すことにより良いフィードバック効果を得られ、最終的に良い結果が得られるのではないかと思いました。

私は、現在、看護学生でありますが見聞が広がって、看護士になってからも「ポートフォリオ」は活用できるものであり、学生の時より、意識して作成していきたいと思えます。



プロジェクト学習の講義を聞いて  
第三学科 1年 上村 公俊



無事基礎実習が終わり、あっという間に2年生になりました。1年次の基礎実習では、自分の考えを分かりやすく伝えることができず、「コミュニケーション」で悩みました。5月からいよいよ領域別実習が始まりますが、ポートフォリオを取り入れ、一方的な提案だけでなく、こちらの意見と患者様の想いや願いをバランスよく取り入れながら、より良い関係をつくることができるよう、今後の実習を頑張っていきたいです。また、実習には目標や目的をしっかり持ち、自己評価することで意思ある学びとし、日々成長していきたいと思います。



未来プロジェクト学習について  
第二学科 2年 高橋 麻矢

「ポートフォリオって何？」初めて聞く言葉だった。しかも「自分の夢を叶えられるなんて…。最初は疑問だらけであったが、私は次第に講師の鈴木敏恵先生の前向きでパワフルなトークにどんどん引き込まれていった。

ポートフォリオとはとにかく手軽である。夢ファイルを膨らませていくことで、自分が立てた目標へと近づく過程とその結果が客観的にわかりやすい。そして、これならチャレンジしてみよっかと思わせるころも魅力である。

私達は普段から看護過程という学習に取り組んでいるが、これにポートフォリオを組み合わせることで、問題を解決していく上でのプロセスをより明確化できそうである。また臨地実習では、関わる患者様との関係を築くために夢ファイルを活用できるかもしれない。ポートフォリオを通して、自分の夢や目標も広がることは、すばらしいと思った。



未来教育プロジェクト学習に参加して  
第一学科 3年 戎 美華

## 平成20年度 新入生歓迎会



73名の初々しい新入生を迎え、4月25日に兵庫県立文化体育館において恒例の新入生歓迎ドッチボール大会を行いました。みんなで思いっきり動きまわり、優勝をめざして熱い戦いを繰り広げました。

結果、優勝は第二学科1・2年混合チーム、準優勝は第一学科の2年生、3位は第三学科の2年生でした。この歓迎会も新入生の思い出のひとつになることでしょう。実行委員の皆さん、本当にお疲れさまでした。





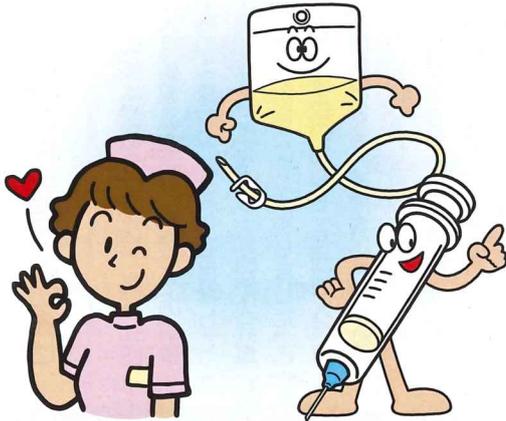


### 職場適応に向けた 卒前演習

職場適応に向けた卒前演習が、平成19年度卒業の学生を対象に2月27・28日の2日間、西校舎実習室で行われました。

この目的は、看護技術教育を補完し、卒業後、安全・安楽で確実な「診療の補助技術」が提供できるように自己啓発し、自信を持って技術を提供できるようにするためです。

演習内容は、臨床現場でただちに求められる採血・静脈内注射・輸液の基本動作内容でした。実際に働く卒業生に協力をしてもらい、教員と共に指導を行いました。終了後の学生からは、「自分のできないところが再認識でき、とても勉強になった。」という声が聞かれ、卒業生からは「自分も基本に戻り勉強になった。」「今後の新人指導に役立つ。」などの感想が寄せられました。



### 実習施設との交流会



2月2日(土)クラウンプラザ神戸にて実習施設との交流会があり、29施設、51名の方々が参加されました。実習施設の方々には本校を理解していただき、また学校に対する期待や要望などを伺い、意見交換の場とし交流を深めました。

### 学生就職状況(過去3年分)

平成20年3月31日現在

学科	年度	卒業生数	兵庫県内		県外	進学	その他	
			公的	民間				
第三学科	3年課程	H17年度	29	7	7(7)	11	1	3
		H18年度	50	16	15(15)	11	3	5
		H19年度	32	9	16(16)	6	0	1
第二学科	2年課程全日制	H17年度	39	6	20(18)	9	0	4
		H18年度	35	6	26(25)	2	0	1
		H19年度	32	6	10(9)	7	1	8
第一学科	2年課程定時制	H17年度	36	1	29(24)	0	0	6
		H18年度	32	6	17(16)	1	0	8
		H19年度	30	2	15(14)	4	0	9

( )内は兵庫県民間病院協会の会員病院

### 卒業生への支援

卒業生の職場適応を支援する目的で以下の取り組みを実施予定です。

①就職先の教育担当者との交流会

民間病院協会会員病院の教育担当者への説明と意見交換(3月19日実施)

②教員による訪問支援活動

民間病院協会会員病院へ就職した卒業生を訪問し近況の把握や精神的サポートを行う(4月・6月実施)

③卒業生の「カムバックDAY」年2回実施予定

友人や教員たちと自己のおかれている状況を語り、思いを吐き出し、何らかの問題解決の糸口や、自分が肯定される安心感から、失いかけた仕事への自信や意欲を取り戻すきっかけを見出す場とする。

(5月・7月)

### 前期行事予定表

行事	
4月	入学式
	健康診断
	防災訓練
	新入生歓迎会
5月	卒業生の体験を語る会
	学外研修
6月	就職説明会
7月	オープンキャンパス
8月	夏期休暇

### 教育理念・教育目的・教育目標

#### 教育理念

看護は生命の尊重と個人の尊厳の保持を基礎とする。看護活動はあらゆる健康の段階にある人を対象に、健康の保持・増進と回復を図り、その人らしい日常生活を援助することである。本校では、地域社会の人々の健康と福祉に貢献するための基礎的知識・技術・態度を養い、変動する社会のヘルスニーズに対応できる実践者としての看護師の育成をめざす。同時に、人間をかけがえのない存在として理解できる感性豊かな人間性を育み、主体的に学ぶ姿勢を養う。

#### 教育目的

本校は看護師に必要な基礎的知識・技術・態度を修得し、豊かな人間性を育み、地域社会に貢献できる有能な看護の実践者を育成することを目的とする。

#### 教育目標

- 1.生命の尊重と人間愛を基盤とし、個人を尊重できる豊かな人間性を養う。
- 2.人間を統合的に理解し、看護を必要とする対象に対して、科学的根拠に基づいた看護を実践できる基礎的能力を養う。
- 3.看護職としての役割と責任を認識し、保健医療福祉チームの一員として社会に貢献できる能力を養う。
- 4.主体的に学び、よりよい看護を探究する基礎的能力を養う。



### 本校名称変更のお知らせ

この度本校の設置主体である社団法人兵庫県私立病院協会はその事業活動のより一層の公益化を目指して、平成20年4月1日より「社団法人兵庫県民間病院協会」と改称しました。これに伴い本校の名称も「社団法人兵庫県民間病院協会 神戸看護専門学校」と改称いたしました。

学校を取り巻く環境は非常に厳しい状況にありますが、「未来教育カレッジ」の導入や第三学科の増員に向けた取り組みなどに「層注力」してまいります。今後とも倍旧のご指導・ご支援を賜りまふようお願い申し上げます。



(西校舎)



(東校舎)

### 国家試験の報告

平成19年度は以下のような結果となりました。第三学科は開設3年目にして念願の100%の快挙となりました。各学科ともに今年度の結果を評価し、次年度に向けて励みたいと思っています。今後とも保護者の皆様、所属病院の皆様のご協力をお願いいたします。

#### 第97回看護師国家試験合格率

全 国	90.3%
大 阪	90.6%
第一学科	76.7%
第二学科	84.4%
第三学科	100.0%

### 編集後記

あじさい創刊2年目に入りました。今年度は、基礎フォローアップ講座や未来教育プロジェクト学習など、いろいろな取り組みの年であります。専門職を目指す学生に「プロジェクト学習を通じて『与えられる学び』から『意思ある学び』に変わっていくことを期待しています。自ら学ぶ楽しさをつかむきっかけになればいいなと思います。

新しい取り組みが始まった今年度もより学校理解が深められるような広報誌にしていきたいと思っておりますので、引き続きよろしくお願ひします。皆様からの意見・ご投稿をぜひお待ちしております。

広報委員  
第二学科 専任教員 寺尾百合枝

### 同窓会からのお知らせ

同窓会会長 山内 亘

同窓会総会を下記要領にて開催いたしました。

日時	平成20年5月14日(水)12時~
場所	社団法人兵庫県民間病院協会 神戸看護専門学校 西校舎8階会議室 神戸市中央区花隈町33-19 Tel. 078-351-0657
議題	①新役員及び新入幹事紹介 ②今年度の活動計画 ③前年度収支報告 ④その他

あじさい 第3号  
発行日 平成20年5月30日  
発行所 社団法人兵庫県民間病院協会  
神戸看護専門学校  
発行責任者 松田 彰功  
印刷所 有限会社 河里盛広館